

凹凸ガラス用防犯フィルム及び遮熱フィルムに引き続き
凹凸ガラスに貼れる飛散防止フィルム完成 ガラス割れ防止に効果

凹凸ガラス用
防犯フィルム
OTA390

凹凸ガラス用
遮熱フィルム
OTE50

凹凸ガラス用
飛散防止フィルム
OTT50

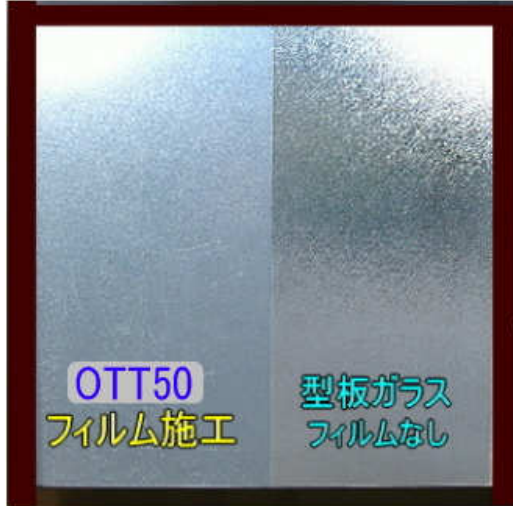
OTT50ついに完成

PET厚50ミクロン+粘着層100ミクロン=総厚150ミクロン！

工場や都心のビルに多い型板ガラスの飛散防止に最適です。

分厚い糊が、凹凸ガラスの凹面に喰い込んでしっかり粘着します。

粘着層に、防犯フィルムで実績の分子勾配膜(国産)を採用



●用途:凹凸ガラス用飛散防止

●フィルムの貼り方

通常ガラスフィルムと異なり、水なしで、ドライで貼ります。

※水貼りすると、施工液が抜けなくなります。

試行錯誤の結果、施工法のお勧めは、下記のとおりになりました。

1. カット済みフィルムを
2. ドライで貼る

大きいサイズのフィルムは、

3. 当て切りがベストです

当て切りは不慣れな方には困難です。

弊社指定のフィルム施工技士にお任せください。

OTT50の仕様

凹凸ガラス 内貼り用

外觀:型板ガラスと同様の非透明性を持たせました。

項目	単位	値
PET厚	ミクロン	50
粘着剤(分子勾配膜)厚さ	ミクロン	100
総厚	ミクロン	150
粘着力	N/25mm	19.0
可視光線透過率	%	82.5
紫外線遮断率	%	99
遮へい係数	-	0.92
ハードコート	あり	硬度3H対応

ご注意:上記の値はメーカー標準値であり保証値ではありません、改良等により予告なく変更する場合があります。

このOTT50は

地震対策



紫外線対策



型板ガラスと同様の非透明性
プライバシー保護にもなります。

凹凸ガラス用フィルムについて

凹凸ガラスに貼れる飛散防止用窓フィルムはありませんでした。

凹凸ガラスのデコボコ面は、家の内側です。

通常のフィルムは、平らな面にしか貼れないのです。

従って、凹凸ガラス用には、建物の外側から貼る“外貼り”が適用されていました。

建物の内側から貼れるPET製凹凸ガラス用防犯フィルムを業界で初めて開発したのは弊社です。

そして、この程、凹凸ガラス用飛散防止フィルムを開発しました。

防犯フィルム用の粘着剤の厚さは200ミクロンでした。

防災フィルム用には、厚さ100ミクロンの分子勾配膜粘着剤を採用しました。

網入りガラスに貼れる？

網入り凹凸ガラスにも貼れますが・・・熱割れを起こさないとの保証は致しかねます。

網入りガラスは、もともと熱割れを起こしやすいガラスです。

このフィルムを貼ることにより、強度があがり、熱割れを起こしにくくなることは考えられます。

網入りガラスにも色々な種類があります、

多くの場合、熱割れに対する許容範囲内に収まります。

現状では、網入りガラスにフィルムを貼って熱割れが起きた場合の補償には応じられません。

凹凸ガラス用飛散防止フィルム開発のポイント

通常のガラスフィルムの粘着層厚さは、10ミクロン前後しかありません。これでは、凹凸ガラス面には貼れません。

弊社は、粘着剤に100ミクロン厚の分子勾配膜を採用し、粘着層を含めた総厚を150ミクロンにしました。

これにより、十分な粘着強度が得られました。

基材のPETには、JISA5759A法・B法に適合している透明50ミクロン厚フィルムを採用しました。

粘着剤の厚さが、約10倍もありますので、OTT50の飛散防止効果は、絶大です。

凹凸ガラス用の防犯フィルムで培ったノウハウを駆使してやっと完成した凹凸ガラス用飛散防止フィルムです。

※OTT50すりガラスに貼ると透明に近くなるため、貼れません。